

西尾は一二名の若者ならば党全権を左右する力なきも評議会系組員を個人として加入せしむるとせば必ずや本党は智等のために蹂躪せらるべしと主張して相攘らざる最良は須臾は度量的に海義家は敵を愛するの襟度を示し遂に之れを以て臣下の礼を尽しむるに至れりと古事を引きて寛容の態度に表分べし徳同盟の説得に努めたるも徳同盟側視として慮せず經中々を予て保留のあり敷合せり。

勸告状

貴党が無産階級運動の具化を標榜し漸次吾等吾等の主張に接近せんと努めたるは國家の爲直に吾等の欣快とする所あり而し其の爲行動の跡を見るに尚其日本的自覺の欠に於て徹底を欠くの憾あり吾等は貴党が更に今一步を進め對國家的忠誠を鮮明に披瀝せられんことを望む

尚斯の極を貫徹する爲に貴党の内外に於ける共產党の策動に對しては飽くかをも断然たる態度に表せられんとを勸告す

四月十八日

建國會本部代表

上杉 慎吉

労働農民党執行委員長